

東松島高校

## 校長室より

令和2年6月19日発行

### 6月1日(月)より学校再開しました

3月から3ヶ月間続いた新型コロナウイルス感染拡大防止対策のための臨時休業が5月31日(日)をもって解除されました。生徒の皆さんも毎日笑顔で登校しています。自宅待機の期間が長く保護者の皆様にも多くのご負担をおかけしたことを思います。ご協力ありがとうございました。

学校が再開するに当たり本校では登校時の健康チェックや手指洗浄、マスクの着用等に徹底して取り組んでおります。これからは、暑くなりマスクの着用も苦しくなって参りますが、感染予防のためご協力をお願いいたします。なお、熱中症予防のための水分補給も忘れることのないよう声かけをして参ります。



### 学校が再開して 生徒会長 佐藤圭都 (塩竈二中出身)

6月1日(月)に学校が再開してまず感じたことは、生活習慣の乱れが著しいことです。私は、朝起きることが苦手で、早寝しなくてはなりません、この自粛期間中、やはり休みということでも夜更かしが続き、毎日10時頃?ひどいときには夕方まで寝ていることもありましたが、しかし、学校が始まる一週間前から「これはまずい」と自覚し、なんとか生活習慣を整えることができました。学校が本格的にスタートし、久しぶりに会うことのできた友人や先生と話すことで「学校が始まったな」と実感することができました。休みが長かったために、少し気だるさも感じましたが、「居心地がいい」東松島高校が好きなんだということを再確認できた瞬間でもありました。学校が始まり感染防止対策で様々なことが変化し、とても暑い中、先生方が昇降口で生徒のことを考えて健康調査をいただいていることに感謝して勉強に励もうと思います。生徒の皆さん、一緒に頑張ってください。



### 入学式から1ヶ月半...新入生になりました

4月15日(水)に入学式を挙行し、その後、臨時休業のため登校できていなかった新入生ですが、学校が再開されると毎日登校し、学習活動を通して、本校での生活にも慣れてきたように感じます。新入生の皆さん本校の特色を活かして、様々な力を身に付けてください。先生方は皆さんを応援しています。

### 東松島高等学校に入学して 20年次 Mさん (K中出身)

新型コロナウイルス感染症の影響で1週間ほど遅れた入学式を終え、その後の臨時休業を経て6月1日(月)から高校生活の新たなスタートを切り期待と戸惑いが隠しきれません。高校生になって自由を感じ、自身で決定し自律しなければならないことが増えた分「責任」という言葉に重みを感じています。この与えられた自由の中でどれだけ自制心を保てるかが重要です。例えば、本校で重要視されている生活習慣や予習復習など自主的に勉強に励むことだと私は思います。高校生活に慣れてくれば、挑戦したいことも増えていくでしょう。挑戦するために生活習慣や勉強に妥協せず過ごしたいと思います。この東松島高等学校で過ごす日々が私にとって最高の思い出になるよう努力します。



### 「19年次のみなさん!ぜひ聞いてほしい話があるんです」を実施しました

6月5日(金)に臨時休業の長期化から、生徒と先生が話す機会が減少したため、生徒が多くの方と関わり、豊かな学校生活を送ることを目的として「ぜひ聞いてほしい話があるんです」を19年次のI・II部の生徒を対象に開催しました。8名の先生方が授業とは違った、得意分野の話を生徒に聞かせてくれました。生徒の感想は、「授業の時とは違った先生の一面を見ることができてとても楽しかった。」と大好評でした。話をいただいた先生方ありがとうございました。第2弾もあるかもしれません。

### 先生方の話を聞いて 19年次 Aさん (M中出身)

私は、今回「引地 淳の歴史」と「玉田の8つの趣味の世界」というタイトルが気になった2人の先生の話を聞きました。最初に引地先生のお話で印象に残った言葉が「成るように成る」「楽しく生きる!」でした。



引地先生の人生のお話を聞いてみて、すごく自分らしく生きているように感じました。いつも笑顔で楽しそうな引地先生を見て私も頑張りたいと思いました。次に、玉田教頭先生のお話を聞いてみて趣味が多くていろいろなことをされていて、意外なものまでありました。教頭先生からは「趣味が多くて悪いことはない」と話され私もこれから様々なことに挑戦していきたいと感じました。どちらのお話もとても興味深く楽しく聞くことができたので大変有意義な時間となりました。ありがとうございました。

